

今から約五〇年前にあった京都のろう学校の話。
 半世紀前のろう教育は、口の動きを見て会話を理解する口話
 が主流であり、授業が理解できない生徒も多かった。
 「わかる授業をしてほしい」
 「差別の輪の中にいる私たちは何のために勉強するのか」
 「先生は僕たちから逃げないでほしい」
 生徒たちは訴えるが、その都度、先延ばしされる。
 生徒たちは話し合いを重ね、
 ついに「授業拒否」という決断をする。
 昭和四〇年十一月、その日、生徒たちは起ちあがった。
 昭和四一年三月三日の「耳の日」に、ろう者への人権尊重や
 教育の民主的な発展、成人ろう者の社会的地位の向上などを
 訴える声明へとつながっていくのであった。



神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会の「きこえない人のひとりぼっちをなくそうプロジェクト」の一環として、兵庫県内で本作品の上映会を開催します。

コミュニケーションのある支援がほんとうの支援！生きる力となる福祉を！
高齢聴覚障害者、重複聴覚障害者、聴覚障害児、難聴者、喉摘障害者が安心して過ごせる福祉施設をつくりたい！

この「ひとりぼっちゼロ」のプロジェクトにあなたも参加しませんか。みんなの力で神戸市内に聴覚障害者福祉施設をつくりましょう。

なお、本プロジェクト募金活動の一環として各地域でも上映会を開催できます。

■チケット申込み・上映会問合せは
 神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会事務局（NPO 法人神戸ろうあ協会内）まで
 e-mail: hitoribotch_0@yahoo.co.jp
 TEL:078-371-3071 FAX:078-371-3052

『卒業～スタートライン～』 2017年/カラー/字幕付き/100分

監督：谷 進一（『手話刑事』『御室物語』『紡ぐ』）

脚本：小西貴美子・谷 進一／音楽：ten10%pa／主題歌：4Disabilities「なぜ？」

助監督：勝山靖子／録音：坂田尚美／照明：志水安希子・山下 昇／美術：宮原二三弥
 ヘアメイク：山口升美・宮崎陽子／筆耕：雙恵／企画・製作：聾宝手話映画

■神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会

e-mail→ hitoribotch_0@yahoo.co.jp URL→http://www.normanet.ne.jp/~hitori-0/